

## 記載例

別記第1号様式（第8条）

### 令和〇年度 補助金等交付申請書

〔令和〇年〇月〇日〕

コメントの追加 [公西1]: 交付申請書受付期間内の日付で記入して下さい。

函館市長様

住所 函館市東雲町4番13号  
申請者 企業名または団体名 ○○食品株式会社  
代表者職・氏名 代表取締役 函館 太郎

(函館市特産品開発支援事業補助金)

補助対象事業の名称 がごめ昆布塩らーめん開発事業

上記の補助対象事業に関し、補助金の交付を受けたいので、函館市特産品開発支援事業補助金交付要綱第8条の規定により、関係書類を添えて申請します。

#### 記

##### 1 補助対象事業の目的およびその概要

これまで専らスルメイカを原材料とした商品を製造していたが、昨今のスルメイカ不漁のため原材料の確保が困難となっていることから、新たにがごめ昆布を原材料とした新商品を開発する。

本事業によって、新商品の製造ラインを整備し、その新商品をもう一つの当社の代表的な商品として、経営のリスク分散を図るものである。

##### 2 補助対象事業の着手および完了の予定期日

着手 交付決定日以降から  
完了 令和〇年3月31日

##### 3 他の補助金の活用の有無

有  無

（「有」の場合は、該当する補助金名及び事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先を記載してください。）

別記第2号様式（第8条）

事業計画書

1 申請者概要

企業名 団体名	○○食品株式会社		業種	<input checked="" type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 飲食業 <input type="checkbox"/> 小売・卸売業 <input type="checkbox"/> その他（ ）
事業内容	主にイカ塩辛などの海鮮珍味を製造し、自社ECサイトでの販売や、関東圏の百貨店や近隣スーパー等に販売している。			
担当者	部署	営業部	氏名	函館 次郎
	電話番号	0138-00-0000	電子メール	aaaa@bbbb.co.jp

2 事業概要

（1）商品概要 <sup>※</sup>該当あれば記入して下さい。

①新たに開発する特産品の名称（仮称も可）および説明等
・名 称： がごめ昆布塩らーめん ・説 明： がごめ昆布エキスを使用したスープの袋らーめん ・保存温度帯：（ 冷凍 ・ 冷蔵 ・ <u>常温</u> ） ・賞味期限：製造日から〇〇日 ・原材料に活用する函館市の資源 <sup>※</sup> ：がごめ昆布 ・原材料に活用する道南の資源 <sup>※</sup> ：同上
②函館市の魅力発信に結びつく特徴等
・がごめ昆布は函館近海でしか獲れない昆布であり、当商品の販売を通じてがごめ昆布の知名度向上に繋がる。 ・商品パッケージに「函館製造」という文字を入れる予定であり、全国の百貨店で開催される物産展などで販売されても、お客様からは函館商品だと認識されることが期待され、函館土産の充実に貢献できる。
③セールスポイント
・メンマやチャーシュー、ネギなどの具材が小袋に入った形で同封されている。 ・フコイダンなどの美容・健康に良いとされる成分が豊富に含まれている。 ・ポイント券（商品に同封）を〇枚集めると、弊社オリジナルどんぶりが貰える。
④規格および販売価格等
・規 格：1袋あたり内容量〇.〇g（うち、がごめ昆布〇g） ・販売価格：〇〇円（税抜） ・価格設定の考え方：市内の百貨店（〇店舗）に常設されている袋ラーメンの平均価格と同程度に設定 ・生産規模：1月あたり〇〇個製造

## (2) 市場分析

①特產品開発にあたっての市場分析
・取引先企業の従業員 100 名にアンケートを実施したところ、回答者の約〇割が週 2 回以上夜食メニューの 1 つとして、袋ラーメンを取り入れていることがわかり、需要があると考えた。
・取引先百貨店のバイヤーから、近年、袋ラーメンの売り上げが増加傾向（前年比+〇%，前々年比+〇%）との情報をいただき、袋ラーメンの商品開発を行うこととなつたが、スープの味決めにおいて、近隣の百貨店やスーパー等を調査したところ、がごめ昆布の出汁を使用している袋ラーメンは皆無であったことから、差別化を図ることができると考えた。
②特產品のターゲットおよび利用シーン
・ターゲット：働くラーメン好きの男性 ・利用シーン：夜食メニューの 1 つとして

## (3) 販売戦略

①販売開始時期、販売場所
・販売開始時期：令和〇年 2 月下旬
・販 売 場 所：関東圏の百貨店、近隣空港や道の駅の土産店
②販促方法
・CM を活用した情報発信 ・自社 SNS（インスタグラム）を活用した情報発信 ・PR チラシを作成し、販売予定場所のパンフレットラックに設置
③将来展開
既に取引のある関東圏の百貨店等から販売を開始するが、販売から半年ほど経過したタイミングで、購入者へのアンケートを実施し、商品の改良や生産規模を拡大した上で、将来的には全国の百貨店や土産店での常設商品を目指す。

## (4) 補助対象経費の内容

該当する区分に☑して下さい。

機械等設備費						(単位：円)
品名(製造元、型式)	数量	単価	金額	設置場所(施設名、住所)	備考	
乾燥機 (㈱〇〇, AA)	1	6,000,000	6,000,000	〇〇食品㈱ 第 1 工場 (函館市〇町〇番〇号)		
充填包装機 (㈲〇〇, BB)	1	1,300,000	1,300,000	〇〇食品㈱ 第 1 工場 (函館市〇町〇番〇号)		
合 計			7,300,000			

デザイン費

(単位：円)

デザイン依頼箇所	数量	単価	金額	支払先	備考
商品パッケージ	1	150,000	150,000	○○デザイン(㈱)	
	合 計		150,000		

 産業財産権の出願に係る費用

(単位：円)

産業財産権の種類	金額	支払先	備考
商標権	50,000	○○弁理士事務所	弁理士委託
	合 計	50,000	

(注) 金額については、全て消費税を除いた額で記載すること。

(5) 補助対象経費の必要性

○機械等設備費

- ・粉末スープに使用するがごめ昆布は、液状原料（エキス）で購入するため、製造過程で乾燥させる必要があり、乾燥機を必要とする。
- ・完成した粉末スープは、定量ずつ小袋に入れる必要があるため、充填包装機を必要とする。

○デザイン費

- ・商品パッケージからお客様の目を引く商品にしたいため、プロにデザインを依頼する。

○産業財産権の出願に係る費用

- ・商品をブランド化するため。

※既存の機械等を追加的に導入する場合は必要となる理由を記入してください。

(6) 実施スケジュール

実施予定時期	実施内容
R○年6月下旬	<ul style="list-style-type: none"><li>・導入機械の仕様決定および発注</li><li>・パッケージ製作の発注</li></ul>
R○年9月下旬	<ul style="list-style-type: none"><li>・機械納品、支払（充填包装機）</li></ul>
R○年10月上旬	<ul style="list-style-type: none"><li>・機械納品、支払（乾燥機）</li></ul>
R○年10月上旬～R○年11月上旬	<ul style="list-style-type: none"><li>・試作品製造、評価</li></ul>
R○年10月下旬	<ul style="list-style-type: none"><li>・パッケージデザイン完成、支払</li></ul>
R○年11月上旬～	<ul style="list-style-type: none"><li>・販売先への営業</li></ul>
R○年12月中旬～R○年1月下旬	<ul style="list-style-type: none"><li>・商標登録、支払</li></ul>

○年2月上旬～2月下旬	・PRチラシの作成、SNSでの情報発信
○年2月下旬	・商品完成および販売開始
○年3月上旬	・CMを活用した宣伝

※交付決定が6月上旬となる見込みで作成して下さい。

別記第3号様式（第8条）

収支予算書

収入の部

(単位：円)

項目	予算額	備考	
		うち補助 対象事業	
自己資金	2,500,000	2,500,000	
市補助金	5,000,000	5,000,000	
合計	7,500,000	7,500,000	

支出の部

(単位：円)

項目	予算額	備考	
		うち補助 対象事業	
機械等導入費	7,300,000	7,300,000	【内訳】 ・乾燥機：6,000,000円 ・充填包装機：1,300,000円
デザイン費	150,000	150,000	
産業財産権の出願 に係る費用	50,000	50,000	
合計	7,500,000	7,500,000	

(注) 1. 金額については、全て消費税を除いた額で記載すること。

2. 補助金額は千円未満切り捨てとなります。

3. その他必要と認めた書類を添付すること。